

弁論の全国大会で優秀賞受賞!!

福澤諭吉記念第61回全国高等学校弁論大会

優秀賞（全国3位）

矢部 小羽紅（2年）

12月2日（金）に大分県中津市で『福澤諭吉記念第61回全国高等学校弁論大会』が開催され、本校普通科2年生の矢部小羽紅さんが出場しました。

この大会は「弁論の甲子園」とも呼ばれており、全国から予選を勝ち抜いた高校生弁士が集う大会です。今年は、北は北海道から南は沖縄まで総勢27名が予選を通過し本選出場しました。矢部さんは昨年度からテーマとして掲げている「安心・安全な出産と周産期医療の確立」について発表し、**見事、全国3位に相当する優秀賞（大分県教育長賞）に輝きました。**

矢部さんは、昨年度の長崎県高総文祭で最優秀賞、九州高総文祭で2位に相当する優秀賞を受賞し、今年の夏のとうきょう総文2022にも長崎県代表として出場しましたが、これまでの経験や練習の成果を発揮した結果となりました。

皆さま、応援ありがとうございました。

矢部さん、入賞おめでとうございます。そして、本当におつかれさまでした。

